

# 堺市国土強靱化地域計画 令和3年度進捗評価について（概要）

## 概要

- 本計画では、進捗状況を「堺市防災対策推進本部会議」において点検を行い、毎年度、PDCAサイクルに基づき、必要に応じて取組の見直しを行うこととしています。計画期間は、令和3（2021）年度から令和7（2025）年度の5年間です。今回は、令和4年3月時点の各施策の進捗状況を評価するものです。
- 本計画の全128の施策（再掲を除く）について401の取組に関する進捗を把握し、8つの「事前に備えるべき目標」ごとに集約したものを評価しています。また、本計画を策定した際に「具体的な取組」の主な施策について、取組内容をまとめています。
- 堺市基本計画2025で進められている施策は重要施策となっており、34施策（再掲含む、取組数69）となっています。

## 評価

- 全128施策（取組数401）のうち目標を達成（完了）したものは15施策（取組数28、うち重要施策の取組数1）となっています。
- 施策・取組の進捗において「順調」または「概ね順調」は89.5%（取組数359、うち重要施策の取組数68）となっており、目標達成に向けた取組が順調に進んでいます。
- 進捗結果が「やや遅れ」となっている施策・取組については、目標達成に向けて取組方法を所管局にて検討する必要があります。

事前に備えるべき目標		完了	順調	概ね順調	やや遅れ	遅れ	未着手	取組数	施策・取組の例（再掲含む、赤字は重要施策）
1	直接死を最大限防ぐ	3	16	7	2	0	0	28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連続立体交差の推進</li> <li>・区別防災マップの作成及び周知啓発</li> <li>・雨水整備事業の推進</li> </ul>
2	ライフライン、交通ネットワーク等の被害を最小限に留める、早期に復旧させる	10	27	13	0	0	0	50	<ul style="list-style-type: none"> <li>・損傷の可能性が高い施設の把握</li> <li>・上水道の耐震管路網の整備</li> </ul>
3	救助・救急、医療活動を迅速に行い、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する	3	111	42	0	0	6	162	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織の活動促進・支援</li> <li>・市民自身による救命活動の促進</li> <li>・総合防災訓練の継続的な実施</li> </ul>
4	制御不能な複合災害・二次災害を発生させない	1	9	4	1	0	0	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所からの管理化学物質の流出防止に対する推進</li> <li>・危険物災害予防対策の推進</li> </ul>
5	必要不可欠な行政機能を確保する	2	33	12	0	0	3	50	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常時優先業務の業務継続</li> <li>・初動体制の確保</li> <li>・防災情報システムの充実</li> </ul>
6	必要不可欠な情報通信機能・情報サービスを確保する	0	5	3	0	0	0	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な情報伝達手段の充実</li> <li>・防災拠点間の情報共有体制の整備</li> </ul>
7	経済活動を機能不全に陥らせない	4	11	15	0	0	0	30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堺商工会議所や農林漁業関係団体等との協力体制の確立</li> <li>・緊急交通路等の橋りょう耐震強化事業の推進</li> </ul>
8	地域社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する	5	30	22	1	0	0	58	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被災者支援体制の構築</li> <li>・防災関係機関や民間事業者等との連携推進</li> </ul>
計（重複施策有）		28	242	118	4	0	9	401	

評価	基準（目標値なし）	基準（目標値あり）
完了	目標を達成したもの	目標を達成したもの
順調	計画策定時に計画していた業務が予定通り又は予定以上に実施されたもの。	目標値がある場合は、目安として予定の9割以上の実施
概ね順調	計画策定時に計画していた業務が概ね予定通り実施されたもの。	目標値がある場合は、目安として予定の8割以上から9割未満の実施
やや遅れ	計画策定時に計画していた業務の実施がやや遅れているもの。	目標値がある場合は、目安として予定の7割以上から8割未満の実施
遅れ	計画策定時に計画していた業務の実施が遅れているもの。	目標値がある場合は、目安として予定の7割未満の実施

# 進捗状況の詳細（抜粋）

赤字は重要施策

## 1 「直接死を最大限防ぐ」

### ○ 1-2 連続立体交差の推進（順調）

南海本線の仮線工事及び高架工事を進め、また南海高野線においては令和3年8月に都市計画決定し、3月に事業認可を取得した。

### ○ 1-4 区別防災マップの作成及び周知啓発（順調）

従来の堺市区別防災マップをリニューアルし、堺市防災マップを作成した。また、これらを各区別のほか、対象者別（高齢者向、子育て世帯向、やさしい日本語版、防災啓発用）の冊子も作成し、周知に努めた。

### ○ 1-4 雨水整備事業の推進（完了）

既存水再生センター・ポンプ場の耐水化を目指し、令和3年度末までに計画を策定した。

## 2 「ライフライン、交通ネットワーク等の被害を最小限に留める、早期に復旧させる」

### ○ 2-1 損傷の可能性が高い施設の把握（完了、順調）

水管橋の点検実施数や国の点検要領に基づく道路定期点検の実施（2巡目）を完了し、老朽管きょ調査率については令和3年度で84.8%と、目標達成（令和4年87%を目標）に向けて順調に進んでいる。

### ○ 2-2 上水道の耐震管路網の整備（順調）

全水道管路耐震化率について令和3年度で30.3%となっており、目標達成（令和7年33.8%）に向けて順調に進んでいる。

## 3 「救急・救助、医療活動を迅速に行い、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する」

### ○ 3-1 自主防災組織の活動促進・支援（順調、概ね順調）

各区において様々な内容で自主防災組織の活動促進・支援に取り組み、評価については順調・概ね順調で推移しており、地域防災力の向上に大きく寄与している。

### ○ 3-1 市民自身による救命活動の促進（順調）

令和3年度においては新型コロナウイルス感染症による救命講習の中止期間があったが、目標とする年間3000人の受講者数を大きく上回る5759人の受講となり、目標を達成した。

### ○ 3-1 総合防災訓練の継続的な実施（順調）

無観客開催として令和3年11月5日に関係機関等による訓練を実施し、防災力の維持・向上に努めた。

## 4 「制御不能な複合災害・二次災害を発生させない」

### ○ 4-2 事業所からの管理化学物質の流出防止に対する推進（完了）

「化学物質管理計画書」対象事業者提出率100%の目標を令和3年度に完了した。

### ○ 4-3 石油コンビナート防災対策（順調）

管内コンビナート地域事業所及び内陸事業所に対して、危険物事故事例共有研修会を開催し、事業所における自主保安体制の整備促進及び官民一体となった事故防止対策の推進を図った。

## 5 「必要不可欠な行政機能を確保する」

### ○ 5-1 初動体制の確保（順調）

勤務時間外における初動体制の確保のため、職員への参集を指示する職員招集メールシステムの運用を継続して実施した。

### ○ 5-1 非常時優先業務の業務継続（順調）

業務継続計画改訂において、各局各区で業務継続計画に紐づく災害対応タイムライン・シナリオで非常時優先業務の精査を実施、また、災害対応タイムライン・シナリオをもとに各課単位での実効性検証のための訓練を実施した。

### ○ 5-1 防災情報システムの充実（順調）

災害対策における円滑な初動体制を確立するため、流域雨量指数情報及び河川水位情報、土壌雨量指数情報、降水情報、台風情報などの情報を一元的に収集・監視することができるシステムを導入した。

## 6 「必要不可欠な情報通信機能・情報サービスを確保する」

### ○ 6-1(再掲) 多様な情報伝達手段の充実（順調）

Lアラートを通じたテレビやラジオ、緊急速報メール、防災行政無線屋外スピーカー、市HP、SNS（Twitter等）、災害情報FAX等を活用した多様な情報発信手段を運用した。

### ○ 6-1(再掲) 防災拠点間の情報共有体制の整備（順調）

防災行政無線（移動系）に加えてIP無線機を配備するとともに、避難所からの情報入力が可能である新たな「大阪府防災情報システム」の運用を開始した。

## 7 「経済活動を機能不全に陥らせない」

### ○ 7-2 堺商工会議所や農林漁業関係団体等との協力体制の確立（順調）

平素より各団体との協力体制の確立に努めており、災害融資制度の周知・融資の実施体制の整備を進めた。また、市内事業者に対して実施されるBCP策定セミナーを堺商工会議所と共催した。

### ○ 7-2(再掲) 緊急交通路等の橋りょう耐震強化事業の推進（概ね順調）

目標とする橋りょう97%（210橋）のうち、令和3年度時点で81%（172橋）を完了し、目標達成に向けて進んでいる。

## 8 「地域社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する」

### ○ 8-2 被災者支援体制の構築（順調）

被災者生活再建専門部会において被災者相談窓口の設置及び庁内情報連携に関して関係課と協議を進めた。

### ○ 8-6、8-8(再掲) 防災関係機関や民間事業者等との連携推進（順調）

堺市総合防災センターの開所に合わせ、大阪府トラック協会と共に堺市内にある危機管理室倉庫から総合防災センターへの物資配送訓練を実施した。